

経営協議会（第1回）議事要旨

1. 日 時 : 平成16年 4月 8日(木) 14:00~16:00

2. 場 所 : 大会議室

3. 出席者 : 鳥居学長、安田理事、山本理事、北田理事、佐藤監事
新本委員、田中委員、三木委員

欠席者 : 内藤理事

(陪席者): 井之上総務部長、小島研究協力部長、田保橋庶務課長

(列席者): 中條庶務課専門員、松山庶務課専門職員

(配布資料一覧)

(1) 国立大学法人法の概要について

(2) 経営協議会委員について

(3) 役員について

(4) 研究科長等の指名について

(5 -1,2) 就業規則等の届出について

(6) 出資財産について

(7) 各種学内規約の制定について

(8) 中期目標・中期計画(案)について

(9) 年度計画について

(10) 予算編成及び平成16年度予算配分方針について

(11) 業務方法書(案)について

(12) 会計監査人候補者名簿の提出について

(参考資料)

(1) 国立大学法人法

(2) 奈良先端科学技術大学院大学 GUIDEBOOK 2003-2004

(3) NAIST 概要&特色 データで見る

(4) 日本経済新聞 平成16年2月16日 朝刊

4. 議 事

議事に先立ち、議長から法人(大学)側出席者の紹介及び経営協議会委員の自己紹介が行われた。

また、資料(ガイドブック)に基づき、議長から大学の概要について、説明が行われた。

(報告事項)

(1) 国立大学法人法の概要について

議長から、配付資料1に基づき、報告が行われた。

(2) 経営協議会委員について

議長から、配付資料 2 に基づき、報告が行われた。

(3) 役員について

議長から、配付資料 3 に基づき、報告が行われた。

(4) 研究科長等の指名について

議長から、配付資料 4 に基づき、報告が行われた。

(5) 国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学の設立登記の申請について

議長から、関係法令等に基づき、4月1日に奈良地方法務局に法人登記を行い、4月8日に登記簿が完了したことの報告が行われた。(資料なし)

(6) 就業規則等の届出について

議長から、配付資料 5 -1,2に基づき、報告が行われた。

(7) 出資財産について

北田理事から、配付資料 6 に基づき、報告が行われた。

(審議事項)

(1) 各種学内規約の制定について

北田理事から、配付資料 7 に基づき説明が行われ、審議の結果、承認された。

(2) 中期目標・中期計画(案)について

(3) 年度計画について

} 同時審議

安田理事から、配付資料 8、9 に基づき説明があり、審議の結果、承認された。

(4) 予算編成及び平成 16 年度予算配分方針について

北田理事から、配付資料 10 に基づき説明があり、審議の結果、承認された。

(5) 業務方法書(案)について

北田理事から、配付資料 11 に基づき、説明があり、審議の結果、承認された。

(6) 会計監査人候補者名簿の提出について

北田理事から、配付資料 12 に基づき説明があり、審議の結果、承認された。

なお、委員からの主な意見（質問）は次のとおりであった。

- ・ 中期計画は6年、学長の任期とは一致していないが、文部科学省の意向なのか。
- ・ 企業の感覚から言うと、6年の中期計画というのは長い気がする。決めたことをどれだけ実行されるのか、気になるところである。
- ・ 6年の具体的な計画は、変更できるのか。
- ・ 中期計画・目標が文部科学省の認可事項だと経営協議会で審議する意味がないのではないか。
- ・ リーダークラスの人事について、非常に興味がある。選挙で選ばれたものが学長になり、その学長が各理事を任命する（監事は別）ということで、自治というのが保たれていると考えてよいのか。
- ・ 中期目標・中期計画に書かれている理念・教育・社会との連携というのが、企業で言うコーポレート・ブランドに対するユニバーシティ・ブランド（奈良先端ブランド）だと思うので、この中身をどう高めていくのが重要である。
- ・ 全体の成果というのは「システム」と「人」両方だと思う。総合的に良い成果が出ているというのは人材が揃って入るといった証拠である。「システム」と「人」の配置の仕方はセットで考えておくべきである。
- ・ 人事評価（基準・システム・方法等）について、検討すべきであるなど、種々議論が交わされた。